

## この本の特色と使い方

この本は、国語だけでなく、ほかの教科の学習にも非常に重要な「漢字」や「言葉」に関する力を基礎からしっかりと習得できるように作られています。

### この本の特色

#### ①漢字を確実に習得する教材

画数、読み方や筆順の基本情報のほかに、なぞり書きをふくめた練習用のマスを設けました。

#### ②学習内容の定着

練習したあとには、その漢字を使った読み・書き問題で定着をはかります。一回ごとにテストを設けていますので、定着度をチェックすることができます。

#### ③語彙・表現力の育成

その回で習う語句を使った「意味調べ」と「短文作り」問題を一回につき一ページ設けました。意味調べによって、漢字をより定着させることはもちろん、その語句を使った短文作成問題で表現力を養います。

### この本の使い方

この本では、二年生までに習った漢字の中から十九字を第一回から第四回（「話」まで）で復習し、三年生配当の百一字を第四回から第二十回で、学習するように作られています。

☆一日一ページ：一日一ページ、一週六ページを想定しています。

一日目：一週間で覚える漢字は全部で六字です。その中の三字について画数や読み方、筆順を確認しながら、正しく書く練習をしましょう。

二日目：一日目で覚えた漢字を覚えられているかを確認します。

三日目：残りの三字を、一日目と同じように練習しましょう。

四日目：三日目に覚えた漢字を、二日目と同じように練習しましょう。

五日目：一日目、三日目で習った漢字を使った語句の意味調べ・短文作り問題です。

辞書を引く習慣をつけ、文章を書く練習をしましょう。

六日目：学習した漢字がきちんと身についているか試してみましょう。まちがえた漢字はそのままにせず、練習マスでやり直しましょう。

丸つけの例：問題を解き終わったら、すぐに丸つけをしましょう。

・正解の場合は赤えんぴつ（赤ペン）で丸つけしましょう。

(例) ここはろくねんせいの教室です。

六年生

赤えんぴつで丸つけ

・まちがってしまった答えは、消しゴムで消さずに、もう一度取り組みましょう。やり直した答えは赤えんぴつで書き、青えんぴつで丸つけしましょう。

(例) ここはろくねんせいの教室です。

六年正

青えんぴつで丸つけ

赤えんぴつで書く

六年生



第5回					第4回					第3回					第2回					第1回					回					
テスト	⑤	④	③	②	①	テスト	⑤	④	③	②	①	テスト	⑤	④	③	②	①	テスト	⑤	④	③	②	①	テスト		⑤	④	③	②	①
	ことば	〈寒・実・守〉		〈化・界・階〉			ことば	〈横・屋・温〉		〈話・駅・委〉			ことば	〈歩・鳴・野〉		〈頭・番・風〉			ことば	〈鳥・電・答〉		〈雪・船・組〉			ことば	〈時・書・食〉		〈絵・顔・強〉		
30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	ページ
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	学習日
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	

第10回					第9回					第8回					第7回					第6回					回					
テスト	⑤	④	③	②	①	テスト	⑤	④	③	②	①	テスト	⑤	④	③	②	①	テスト	⑤	④	③	②	①	テスト		⑤	④	③	②	①
	ことば	〈安・由・医〉		〈物・暗・放〉			ことば	〈表・悪・負〉		〈箱・坂・美〉			ことば	〈投・登・農〉		〈柱・追・鉄〉			ことば	〈打・第・短〉		〈世・全・息〉			ことば	〈消・乗・神〉		〈州・集・所〉		
60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	ページ
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	学習日
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	



◎二年生で習った漢字の復習です。筆順をかくにんしながら、なぞり書きと練習をしましょう。

漢字 「画数」	おん 音読み くん 訓読み	筆順 なぞり書き・練習
強 [11]	おん キョウ くん つよーい つよーまる つよーめる	強 強 強 強 強 強
顔 [18]	おん ガン くん かお	顔 顔 顔 顔 顔 顔
絵 [12]	おん カイ・エ くん ー	絵 絵 絵 絵 絵 絵

① 次の 線部の読みをひらがなで書きましょう。

- (1) となり町の野球チームはとても強い。
- (2) 二十四色の絵の具を買ってもらった。
- (3) 人の顔色をうかがう。

② 次の 線部の漢字を書きましょう。また、2回練習しましょう。

- (1) つめたい水でかおをあらうと目がさめる。
- (2) 夕食の前に、毎日一時間ずつ勉きようする。
- (3) きれいなえはがきがといた。

① 次の線部の読みをひらがなで書きましょう。

- (1) 庭に朝顔の花がさいている。
- (2) 兄は、絵画教室に通っている。
- (3) 朝起きたら、まず洗顔をする。
- (4) 外国の絵本はいろがきれいだ。
- (5) 野菜いためを強火で一気に仕上げた。

--	--	--	--	--

② 次の線部の漢字を書きましょう。また、3回練習しましょう。

- (1) 図工の時間に友だちの似がおえをかけた。
- (2) え日記に旅行のことを書いた。
- (3) つよぎでせめる。


- (4) はずかしくてがん面から火が出そうだ。
- (5) 音のきよう弱に気をつけてえんそうする。

◎ 二年生で習った漢字の復習です。筆順をかくにんしながら、なぞり書きと練習をしましょう。

漢字 「画数」	おん 音読み くん 訓読み	筆順 なぞり書き・練習
時 [10]	おん ショ くん トキ	時 時 時 時 時 時 時 時 時 時
書 [10]	おん ショ くん カク	書 書 書 書 書 書 書 書 書 書
食 [9]	おん ショク くん ターベ く ーウ	食 食 食 食 食 食 食 食 食 食

① 次の 線の読みをひらがなで書きましょう。

- (1) 夕食は家族みんなで食べる。
- (2) 持ち物には自分の名前を書きましょう。
- (3) やくそくの時間は十時だ。

② 次の 線の漢字を書きましょう。また、2回練習しましょう。

- (1) かぜをひいて、しよく欲がない。
- (2) 母がいないときは、わたしが食事のしたくをする。
- (3) 国語の教科しよを大きな声で読んだ。

① 次の線部の読みをひらがなで書きましょう。

- (1) キャンプのための食料の買い出しに出かけた。
- (2) 遠足の時のことを作文に書く。
- (3) お正月に書きぞめをした。
- (4) 父は七時の時報と同時に帰って来た。
- (5) きのう、弟と図書館に行った。

	・				
--	---	--	--	--	--

② 次の線部の漢字を書きましよう。また、3回練習しましよう。

- (1) 夏休みの宿題は読しよ感想文だ。
- (2) うちの犬は、くいしんぼうだ。
- (3) 家を出るときは晴れていた。
- (4) しよくたくにしよつ器をならべるのを手伝った。
- (5) ノートに落かきをした。


① 次の——線部の言葉の言葉を国語辞典で調べましょう。また、その言葉を使った短文を作りましょう。

(1) 庭に朝顔の花がさいている。

意味調べ

--	--

短文作り

--	--

(2) わたしはお正月に書きぞめをした。

意味調べ

--	--

短文作り

--	--



① 次の線部の読みをひらがなで書きましょう。

- (1) 遠足の時のことを作文に書く。
- (2) 野菜のためを強火で一気に仕上げた。
- (3) 兄は絵画教室に通っている。
- (4) 朝起きたら、まず洗顔をする。
- (5) キのう、弟と図書館に行った。

--	--	--	--	--

〈10点×5〉

② 次の線部の漢字を書きましょう。

- (1) 音のきよう弱に気をつけてえんそうする。
- (2) ノートに落かきをした。
- (3) 図工の時間に友だちの似がおえをかいた。
- (4) 家を出るときは晴れていた。
- (5) うちの犬は、くいしんぼうだ。

--	--	--	--	--

〈10点×5〉

\*まちがえた漢字を練習しましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--